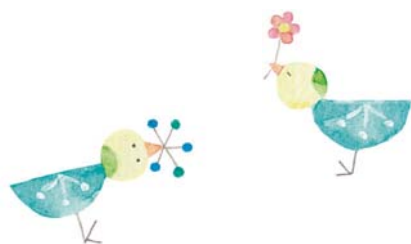


愛媛大学大学院医学系研究科
看護学専攻
博士課程（前期・後期）



Ehime University Graduate School of Medicine
Nursing and Health Science Course
Master's Program in Nursing
Doctoral Program in Nursing

自ら学び、考え、実践する能力と
次代を担う誇りをもつ
専門職のリーダーを輩出する



2025

令和6年度
病院で教育を担当する看護師の
ための看護教育プログラム
設置

令和7年度
がん看護専門看護師
養成プログラム
新設



博士前期課程(修士) ※募集人員10名

看護の対象となる人々への深い洞察力、幅広い視野と柔軟な思考力
そして高い倫理観をもち、地域包括医療の中で高度な実践、質の高い
研究マインドを持つ人材を育成

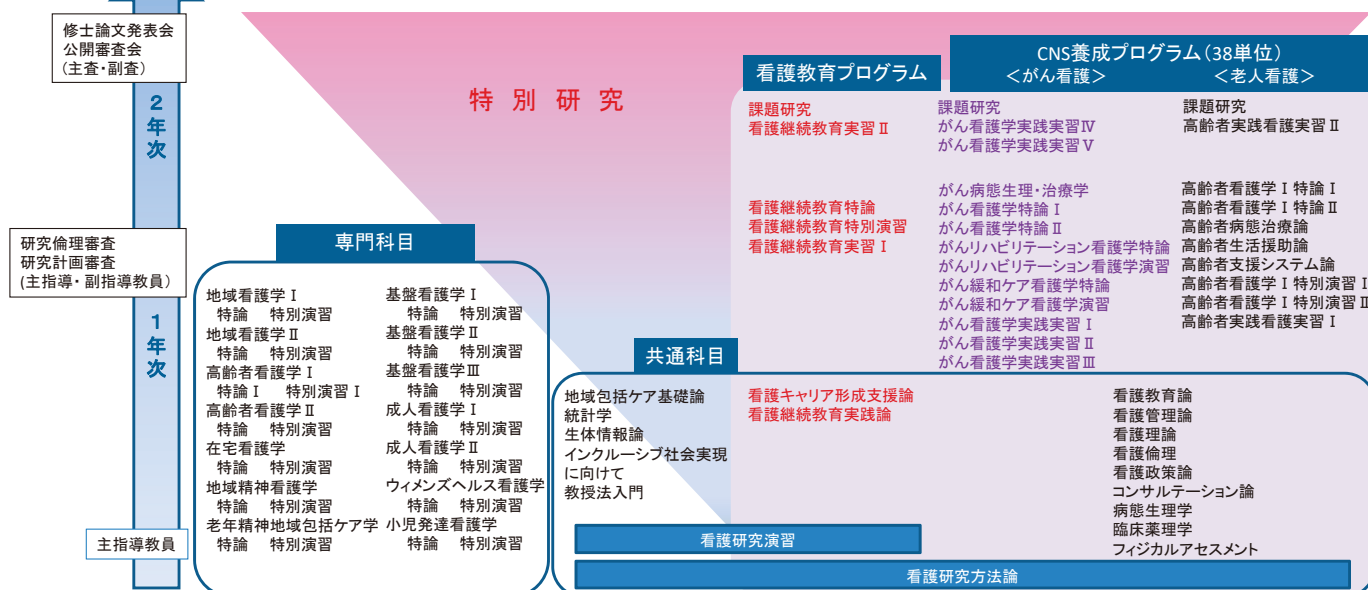


博士前期課程における
アドミッションポリシー

- 看護・保健・医療における課題に取り組み、自由で先進的な考え方でできる人材を求めています。特に看護職者に
限定しておらず、積極的な意欲のある学生を受け入れています。
1. 看護学の各専門領域における知識や技能の修得、看護実践や看護学の将来に対する積極的な姿勢と展望を
もっている者
 2. 看護学の発展に寄与し看護実践、教育指導、研究能力を高めるために主体的、建設的に学ぶことを目指す者
 3. 将来にわたり自立して看護学の研究活動の継続を目指す者
 4. 保健、医療、福祉などの医療チームの中核となり、チームメンバーと協働する能力をもち社会に貢献できることを
目指す者
 5. 人間に対するより深い愛情と洞察力をもち、支援者として成長が期待できる者

修了
学位取得

看護学専攻博士前期課程カリキュラムツリー



❁ 2024年度より、病院で教育を担当する看護師のための看護教育プログラムを設置しました

看護教育に必要な、看護の哲学・理論・倫理について豊富な科目が準備されています。総合大学である愛媛大学の特徴を活かして、教育学研究科のリカレント/高等科教育のスペシャリストの協力を得て、教育理論を基盤に実践に即した教育原理について学ぶ機会を設けています。本プログラム受講後には、看護学修士の学位が取得でき、臨床現場の看護教育担当者として即戦力になることが期待されます。

❁ 2025年度より新たに、がん看護専門看護師養成プログラムを設置予定です

愛媛県内初のがん看護CNSコースを開講します。がんに関するエビデンスに基づいた専門的知識を深め、がん患者さんやその家族が望む生活や人生を過ごすために必要なケアとキューを提供できる高い実践能力と指導力の修得を目指して、医学部や様々な医療機関と連携して教育や実習を行います。また、新たな看護を創造するための研究力を備え、かつ豊かな人間性と倫理観を身につけた実践者の育成を目標としています。

専攻の特色

- ❁これまでの臨床経験に応じて、学生の専門性に合わせた授業科目が選択できます。
- ❁2コースの専門看護師養成プログラムを設け、エビデンスに基づく臨床判断、対象患者とその家族に対して、高度な看護実践が行える能力が修得できます。
- ❁看護職のみならず多職種と共に学び研鑽し合える環境が整っています。

受験資格

- ①大学卒業の者
または
- ②本学の入試資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する年の3月までに22歳に達する者(最終学歴が短期大学、看護専修学校などで、看護師など(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、救急救命士、臨床工学技士、栄養士、歯科衛生士等も含む)の資格を取得後、実務経験を有する者)

修了の要件

博士前期課程に原則として2年以上在学し、所定の30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文を在学期間中に提出し、その審査及び最終試験に合格すること。課程を修了した者には、**修士(看護学)**の学位を授与する。

※老人看護CNS・がん看護CNS養成プログラムの場合、実習10単位以上を含む40単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文を在学期間中に提出して、その審査及び最終試験に合格すること。

博士後期課程（博士） ※募集人員2名

広範な学識と豊かな人間性を基盤に、先端的かつ多角的な視点で看護問題を分析し独創的な方法で解決できる、地域包括ケアを牽引できる看護職リーダーを育成。



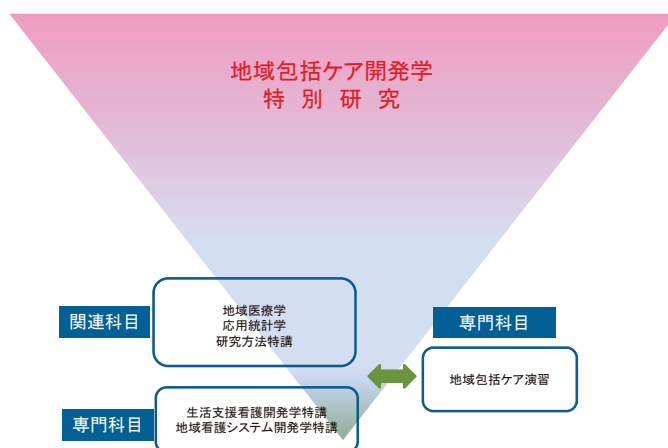
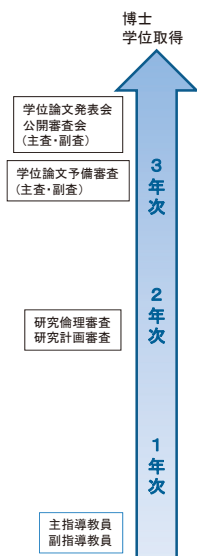
博士後期課程における
アドミッションポリシー

修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、以下の知識や技能、能力、意欲を持つ学生を求めます。

1. 看護学領域の研究に強い関心を持ち、保健・医療・福祉の分野の専門的な知識を有する者
2. 国内外の文献を読み解く語学力と分析力を有する者
3. 教育・研究者としてのコミュニケーション能力、ならびに理論的思考力を有する者
4. 自ら問題意識を持ち自立的に研究に取り組める者
5. 研究をとおして地域包括ケアの構築に貢献する明確な意思を持つ者
6. 博士後期課程修了後に、地域包括ケアを牽引し、自らの実践領域における教育・研究をリードしていく明確なキャリア・ビジョンを持つ者

看護学専攻博士後期課程カリキュラムツリー

専攻の特色



- ✳️ 地域包括ケアを牽引できる看護職リーダーとなる高度看護職の養成への一貫した教育を行っています。
- ✳️ 地域包括ケア開発学のより専門的、かつ独創的な看護学研究を発展できるようなカリキュラムの構成となっています。
- ✳️ 地域医療の現場においてフィールドワークを取り入れ、自己の研究の関心に即した多様なフィールドワークと文献の多角的な分析を通して自己の研究課題に取り組めます。
- ✳️ 主指導教員1名、副指導教員2名という複数教員による充実した研究指導体制を設けています。
- ✳️ 愛媛大学地域協働センター中予東温と連動し、教育・研究の質を確保する環境が整っています。

受験資格

- ① 看護師の免許を有する者
ならびに
- ② 修士の学位又は専門職学位を有する者。または、本学の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する年の3月までに24歳に達する者

修了の要件

博士後期課程に3年以上在学し、所定の単位14単位以上（専門科目の必修科目6単位、関連科目の選択科目2単位以上、特別研究6単位）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けて学位論文を提出し、その審査および最終試験に合格すること。課程を修了した者には、**博士（看護学）**の学位を授与する。

Message 博士前期課程

新たな出会いと学びが、改めて看護とは何かを考える機会となり、自身の世界観をかえる



越智 あすか
Ochi Asuka
令和5年度入学

「おもしろそうだから行ってみたい!」の気持ちだけで入学を決め、ただひたすらに楽しんだ一年でした。専門性の高い講義や、様々な職種の同期たちとグループワークやディスカッションを通して学びを深めるとともに、今まで自分が見ていた世界がいかに狭かったかを実感しました。臨床の現場で抱いた疑問も、見る視点を変えて知識をもとに振り返ると新しい発見がたくさんあります。それが新たな学びとなり、自分の看護に活かせることがとても楽しいです。改めて看護とは何か、看護師とはどういう存在であるべきかを考えることができたと思います。これからも探求心を忘れず、その患者さんにとってより良い看護を提供できるように、日々研鑽を積んでいきたいと思っています。

Message 博士後期課程

高度な研究手法について学び、地域社会に還元していく力を養う



西山 里枝
Nishiyama Rie
令和5年度入学

私は本学の卒業生（10期生）です。看護師と保健師を経て、現在看護系大学の教員として働きながら、更なる研鑽のために博士後期課程に進学を決めました。振り返ってみると、学生時代の卒業研究にて、先生方に看護研究の楽しさを教えていただいた記憶が、自分自身の大きな原動力になっていると感じます。博士後期課程では、地域が直面している課題を多角的な視点で捉え、分析する様々な手法を教えてください。そして、それらの学びやフィールドワークを通して、自分自身が感じている「問い」を明確化させ、地域社会に還元していくための方策についてご意見をいただきながら、より深化させていく作業を行っています。仕事と家庭と並行しての進学で不安もありましたが、先生方の温かいご支援や同期生の支えで無理なく学びを継続することができています。

●大学院を目指す方へ

令和6年度入学試験実施スケジュール

	1 回目	2 回目※
募集要項公表	7月	11月
入試説明会	6月	10月
入学資格審査 申請期限*	7月末	11月末
出願	8月	12月
試験日	9月14日予定	2月上旬
合格発表	10月上旬	2月中旬

*入学資格審査対象者のみ

※2回目の入試は、1回目の入試で定員に満たない場合のみ実施します。

●入学者選抜方法

	選抜方法	受験資格	試験科目
博士前期課程	一般選抜	①大学卒業の者 または ②本学の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する年の3月までに22歳に達する者（事前に資格審査があります）	● 筆記試験 （外国語および小論文） ● 口述試験
	社会人特別選抜	一般選抜の受験資格を有する者で <u>2年以上の勤務経験のある者</u>	● 筆記試験 （小論文のみ） ● 口述試験
博士後期課程	一般選抜	①看護師の免許を有する者 ②修士の学位または専門職学位を有する者および入学する年の3月までにその見込みがある者	● 筆記試験 （外国語のみ） ● 口述試験

※専門看護師受験資格を取得するためには、実務研修が通算5年以上（うち3年間は専門分野の実務研修であること）が必要です。

●入学料および授業料

区分	納付金額
入学料	282,000円
授業料	267,900円（前期分） 535,800円（年額）

※入学料及び授業料の額は、令和6年度納付額。

働きながら学びやすい環境の充実

昼夜開講制

仕事を続けながら大学院進学ができるように、平日に6時限（18:00～19:30）、7時限（19:40～21:10）を設け、必要に応じて土曜日にも開講し、標準修業年限（博士前期課程2年、博士後期課程3年）で修了できるように授業を行います。

長期履修制度

職業、家事、育児、介護などの事情をもつ学生のために、標準修業年限を超えた年数で履修できる制度です。授業料は、標準修業年限の学生が負担する額を、長期履修の期間で按分した額が年額となります。

遠隔授業の実施

遠方にお住まいの学生のために、Microsoft Teamsを用いてオンライン授業を実施しています。通学に時間をとられないため、愛媛県外からの受講も可能です。

病院で教育を担当する看護師のための看護教育プログラム 愛媛大学独自の給付型奨学金制度

本プログラムは2年間（長期履修制度を利用した場合3年間）で講義・演習・実習の合計30単位の修得が求められます。集中して学習できる環境を提供する為、財政的な支援制度を設けました。

給付内容

- 1人あたり 入学料、授業料（1年次前期分のみ）計549,900円
- 上限2名まで



愛媛大学大学院
医学系研究科看護学専攻

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL:089-960-5868（大学院チーム）

愛媛大学ホームページ

<https://www.ehime-u.ac.jp/>

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻/医学部看護学科ホームページ

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/nursing/>